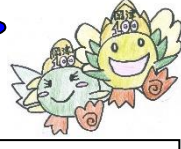




岡 津



令和2年度のキーワード
「つなぐ^{×3} そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

検索

学校だより 9月号
令和2年8月31日
横浜市立岡津小学校
校長 宮路 ますみ
TEL 811-4104
FAX 812-4586

季節を感じる心を大切に

校長 宮路 ますみ

8月に入り、ようやく夏休みを迎えた途端に梅雨明け。そして猛暑と、今年の夏はとても辛い状況が多くありました。17日に学校が始まり子どもたちが戻ってきましたが、その多くが日焼けすることもなく色白のままで登校してきたところを見ると、夏休みでも外出は控えていたことがわかります。学校では、熱中症対策と新型コロナ対策という相反する対策を行うことになり、対応に苦慮しました。9月に入ってもしばらく残暑は続くという長期予報が出ておりますので、エアコンを上手に使いながら換気に努めて熱中症対策を講じるとともに、新型コロナの感染対策を合わせて行っていきます。マスクの着用は臨機応変に考えていきますので、ご家庭でもお子さまにご指導いただけると幸いです。

暦の上では立秋も過ぎていますが、旧暦と新暦とでは1～2ヶ月ずれがあるので、秋の訪れはもう少し先になりそうです。日本人は農耕民族だったこともあり季節の変化には敏感で、繊細な感覚をもってそれを感じていたと言われていいます。それが最もよく表れているのは、月の名前ではないかと思えます。和風月名(わふうげつめい)と呼ばれる月の和風の呼び名を初めて知った時、「なんて素敵な呼び名なんだろう。」と感激したことをよく覚えています。四季折々の変化を敏感に感じ取る日本人ならではの感性だと思いました。

- 1月 睦月(むつき) 正月に親類一同が集まる、睦び(親しくする)の月。
- 2月 如月(きさらぎ) 衣更着(きさらぎ)とも言う。まだ寒さが残っていて、衣を重ね着(更に着る)月。
- 3月 弥生(やよい) 木草弥生い茂る(きくさやいやおいしげる、草木が生い茂る)月。
- 4月 卯月(うづき) 卯の花の月。卯の花とは、ウツギの花を指す。
- 5月 皐月(さつき) 早月(さつき)とも言う。早苗(さなえ)を植える月。
- 6月 水無月(みなづき) 水の月(「無」は「の」を意味する)で、田に水を引く月の意と言われる。
- 7月 文月(ふみづき) 稲の穂が実る月(穂含月:ほふみづき)
- 8月 葉月(はづき) 木々の葉落ち月(はおちづき)
- 9月 長月(ながつき) 夜長月(よながつき)
- 10月 神無月(かなづき) 神の月(「無」は「の」を意味する。)全国の神々が出雲大社に集まり、各地の神々が留守になる月という説もある。
- 11月 霜月(しもつき) 霜の降る月。
- 12月 師走(しわす) 師匠といえども趨走(すうそう、走り回る)する月。

(出典: 国立国会図書館資料)

今の季節感とは2ヶ月くらいずれているように思いますが、自然の事物や人々の生活に着目して考えられているところが、いかにも日本的と言えるのかもしれませんが。本校の子どもたちは自然環境に恵まれ、普段から花や虫、生き物やお祭りなどの地域行事などに興味・関心がある児童が多いです。自然の事物や人との関わりを十分に味わいながら育った子どもは、大人になっても豊かな心をもった人間になるのではないかと期待しています。加えて、日本語のもつ美しさもぜひ継承して行ってほしいと切に願っています。